

平成 29 年第 1 回片瀬・江の島まちづくり協議会全体会 議事録

2017 年 4 月 21 日（金）
午後 2 時 30 分から 17 時まで
片瀬市民センター第 1 談話室

《出席者》

- ・ 委 員 21 人（現在数 24 人）
欠席 3 人（波多委員，阿井委員，川嶋委員）
- ・ 藤沢市 鈴木市長，小野副市長，宮治副市長，井出市民自治部長，渡辺企画政策部長，秋山生涯学習部長，松崎東京オリンピック・パラリンピック開催準備室長，企画政策課職員，東京オリンピック・パラリンピック開催準備室職員，市民自治推進課職員
- ・ 片瀬地区人材・情報バンクセンターコーディネーター 3 人（途中退席）
- ・ 事務局 7 人
- ・ 傍 聴 0 人

《当日資料一覧》

1. 第 12 回全体会議事録
2. 部会議事録
3. チラシ（4/10，4/25 回覧分）
4. 平成 29 年度片瀬・江の島まちづくり協議会と理事者との意見交換次第
5. 東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた本市の取組
6. 片瀬山幼稚園跡地の利活用について
7. 第 1 回地区集会 周知チラシ
8. 第 1 回まちづくり地区集会企画案
9. まちづくり通信第 26 号（案）
10. 片瀬・江の島まちづくり協議会 平成 29 年度スケジュール
11. 平成 29 年度片瀬市民センター・公民館職員名簿

1. 開会

開会に先立ち，今年度からの委員である，大館，金子両委員に市長から委嘱状を渡した。

2. 会長あいさつ

3. 報告

- （1）平成 28 年度第 12 回全体会（3/21）について
①委員ごとの確認とした。
- （2）各部会からの報告

- ①全体として、委員ごとの確認とした。他、人材・情報バンクセンター運営委員会から、コーディネーターが公募委員へのインタビューを行うため、アポイントの方法（電話・メール等）について、事務局から公募委員に対して確認があることを、事務局から伝えた。
- （３） 各課題別検討ワーキングからの報告
- ①郷土魅力継承等課題の第３回ワーキングについて、石倉座長から報告を行った。
- （４） 各地域団体等からの報告（トピック）
- （５） その他

４．議題

- （１）平成２９年度郷土づくり推進会議と理事者との意見交換について
- ①市長あいさつ…総合指針２０２０に対する本協議会からの協力についてお礼があったほか、総合指針２０２０では「未来に向けたまちづくり」を目標に掲げており、まちづくり事業についても重点事業としていることの説明があった。
- ②両副市長からのあいさつのほか、井出部長、渡辺部長、秋山部長、松崎室長からのあいさつがあった。
- ③会長あいさつ…セーリング会場の地元となることについて、国内だけでなく、海外からの人たちにも、みんなに愛される片瀬・江の島にしていくことへの期待と不安を委員全体が抱いていることに触れた。
- ④理事者との意見交換…東京２０２０オリンピック・パラリンピック競技大会について
- ・鈴木市長からリオデジャネイロ五輪の視察報告、大会中のボランティア、セーリング競技中のパブリックビューイング、リオ五輪の市民報告会、市民への競技体験会、藤沢市ボランティアシンポジウム、今後の取組について説明があり、その後質疑応答に移った。
 - ・犬山委員…リオ五輪の暑さ・交通状況はどうだったか？夏の暑さは観戦する側には大変。
→日本とは真逆の気候なので、暑くはなかった。渋滞は頻繁に発生していた。車線規制をしているためもあるが、対策は課題になる。会場の暑さはミストシャワー等で対策をしていた。
 - ・長谷川委員…どのあたりで競技は行われるだろうか。
→具体的にははっきりしていないが、江ノ島沖から鎌倉・逗子にかけて行われる。決勝のゴールについて、肉眼で見えるところになると思う。江ノ島沖でコースになっている部分は少ないのではないかな。
 - ・長谷川委員…渋滞対策は重要と思う。
→スムーズに、一般の方の迷惑にならないようにしたい。江の島に通じる道は規制がかかることになると思うが、シミュレーションする必要がある。江の島大橋３車線化も渋滞対策のレガシーになるようにしたい。
 - ・金子委員…海の家屋根の色はバラバラだが、会場が空撮されることも考えると揃えたいと良いのではないかな。
→ごもっともな話。組合と話ができれば良いと思っている。
 - ・中川委員…開催中、江の島大橋や湘南港のあたりは普通に使えて普通に過ごすことがで

きるか。

→車は制限がかかるが、徒歩で入島はできるのではと思う。

- ・中川委員…海水浴場は開催中閉めることになるか。

→観客が入る時は。江の島の中も増えると思う。

- ・石倉委員…オリンピックに向けて五頭竜ページントができれば良いと思っている。市役所が応援してくれるとありがたいと話している。

→五輪前のプレ大会、プレプレ大会でも人が来ると思う。

- ・徳江委員…期間中、レースは毎日行われるのか。

→できない日も含めると実質毎日あると思う。

- ・中川委員…新しいハードは建設されるか。

→恒久施設として、セーリングセンターを県が建設する予定。

- ・中川委員…セーリングの周知活動、体験会とかはあるか。市民であれば参加費用の減免等はあるか。

→プールでのヨット体験会やルールの説明会等を行っているが、どんどん拡充していきたい。

小野副市長から、ボランティアの必要性、どういう形で活動するか？どういう形で関わっていくか？片瀬モデルを発信してほしい、という意見あり。

以上で意見交換を終了した。理事者退席。

(2) 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた本市の取組

標題の内容について、オリパラ準備室の松崎室長あいさつ後、同高田補佐から説明があった。

藤沢市が行う取組状況について

- ・小田急線片瀬江ノ島駅前広場の再整備→地元・関係団体に対して意見聴取を行っており、ある程度の段階で本協議会でも説明の機会を持ちたい。
- ・江の島島内のバリアフリー化→基本計画を策定中である。史跡・名勝を保存し、住民・商業従事者の意見を伺いながら、五輪以降のことも含め、長期的な視野に立って行っていく。
- ・片瀬江の島地区のサイン・案内板の充実→公共サインの計画を進めており、統一感があるものにしていく。会場への案内ガイドラインについて策定されたら進めていきたい。

説明後、質疑応答に移った、

- ・長坂委員…各路線各社との話し合いもあるのか。住民も通勤通学に使っているので配慮を。

→鉄道事業者と行政とで計画を策定していく。渋滞対策も進めていきたい。

- ・畠山委員…島内のバリアフリー化について、色々な案があるようだが、どの程度具体化されているのか。

→オリンピックまでにできることとして、島自体には手を加えず、ソフト面での対応を考えている。協議が必要になるが、福祉車両を入れる等の考えがある。

- ・畠山委員…どのようなボランティアを募集する予定か。

→来年夏頃から募集開始する。大きくは2つに分かれ、五輪組織委員会が集める、競技運営の手伝いを行う大会ボランティアと、各自治体が集める、駅・道中等で活動する

都市ボランティアがある。

- ・徳江委員…住民にとってはスタート・ゴールではなく、生活者のことも考えて、長期的な視点に立ってほしい。
 - 大橋の3車線化の具体的なイメージについて、拡張されるほか、緊急車両についても通行できるものとなっている。女性センターについて、五輪終了後、1年間は駐車場だが、その後は未定。
- ・徳江委員…近年、観光客が増加したため、渋滞や島内の混雑がすごい。観光面でのフォローをお願いしたい。
 - 住民の意見を伺っていききたい。
- ・杉山委員…大橋に自転車レーンを整備するそうだが、どのようなイメージか。自転車での観光客が自転車レーンを無視していて危険に感じる。
 - 自転車通行空間を設ける。交通誘導案内についても工事をしていきたい。
- ・犬山委員…自らできることを考えて実行する必要があると思う。本協議会にワーキング等を立ち上げる必要がある。行政当局として本協議会に期待することはあるか。
 - 地域からボランティアの担い手が出てくるのは歓迎したい。何かやってほしいと思うことは今のところない。

以上で質疑応答を終了した。

(3) 平成29年度第1回地区集会の企画について

市民自治推進課から、4/20の時点で片瀬山幼稚園の取り壊しが終了したことについて報告があり、先日の役員会で検討した結果を受けて、地区集会の計画について説明があった。

- ・石倉委員…当日資料にプランAも掲載するのか。載せたままでは混乱のもとでは。
 - 掲載しない。
- ・石倉委員…ワークショップの規模が大きすぎないか。
 - 広く意見を伺う上で、このような規模にしている。
- ・金子委員…コミュニティハウス片瀬山についてはどうなるのか。
 - 所有者の意向次第だが、当面は現状維持となる。
- ・田中委員…藤沢市は土地を半分売却する予定なのか。
 - まだそういった方向性についても決まっていない。
- ・犬山委員…市民自治推進課が作成する資料は事前配布できるか。
 - 5月1日には完成させる。

(4) まちづくり通信第26号について

協議時間が少なかったため、もし意見がある場合は4月24日までに事務局まで。

(5) その他

特記事項無し。

5. その他

(1) 当面の日程

当面の日程を確認した。

第2回役員会	5月 1日(月)	18:30~20:30	市民センター第2談話室
第2回全体会	5月16日(火)	18:30~20:30	市民センター第1談話室
第1回地区集会	5月20日(土)	13:30~15:30	市民センターホール・第3談話室

6. 閉会

以 上

平成 29 年第 2 回片瀬・江の島まちづくり協議会全体会 議事録

2017 年 5 月 16 日（火）
午後 6 時 30 分から午後 8 時まで
片瀬市民センター第 1 談話室

《出席者》

- ・委員 17 人（現在数 24 人）
欠席 7 人（畠山委員，阿井委員，村越委員，大舘委員，高橋委員，三觜委員，川嶋委員）
- ・事務局 6 人
- ・傍聴 0 人

《当日資料一覧》

1. 第 1 回全体会議事録
2. 部会議事録
3. チラシ（4/10，4/25，5/10 回覧分）
4. 第 1 回まちづくり地区集会企画案
5. 地区集会進行表，座席表
6. 地区集会次第
7. 地区集会第 1 部スライド 活動計画
8. 地区集会第 2 部スライド 片瀬山幼稚園跡地の利活用について
9. まちづくり通信第 26 号
10. 参加者アンケート

1. 開会

開会に先立ち，団体選出の委員のうち，青少年育成協力会から三觜委員，社会福祉協議会から澁谷委員が選出されることを確認した。三觜委員に関しては青少年健全育成部会長に就任されることを説明した。

2. 会長あいさつ

3. 報告

- （1）平成 29 年度第 1 回全体会（4／21）について
 - ①事務局から説明し，確認した。
- （2）各部会からの報告
 - ①事務局から説明し，確認した。
- （3）各課題別検討ワーキングからの報告
 - ①郷土魅力継承等課題の第 4 回ワーキングについて，石倉座長から報告を行った。五頭竜ペ

ージェントに関して、片瀬小学校の運動会で行われた五頭竜の踊りのビデオテープを持っている人を探している。

- (4) 各地域団体等からの報告（トピック）
- (5) その他

4. 議題

- (1) 第1回地区集会について

全体の進行について確認した。委員については、長谷川会長あいさつの後、自己紹介をする。

第1部活動紹介のスライドについて、実際に使用するものを出席者で確認した。一部修正あり。

- (2) その他

特記事項無し

5. その他

- (1) 当面の日程

当面の日程を確認した。

第1回地区集会	5月20日（土）	13:30～15:30	市民センターホール・第3談話室
第3回役員会	6月 2日（金）	18:30～20:30	市民センター第2談話室
第3回全体会	6月16日（金）	18:30～20:30	市民センター第1談話室

6. 閉会

以 上

平成 29 年第 3 回片瀬・江の島まちづくり協議会全体会 議事録

2017 年 6 月 16 日（金）

午後 6 時 30 分から午後 8 時 40 分まで

片瀬市民センター第 1 談話室

《出席者》

- ・ 委 員 19 人（現在数 24 人）
欠席 5 人（山岡委員，依藤委員，阿井委員，中川委員，金子委員）
- ・ 事務局 6 人
- ・ 傍 聴 0 人

《当日資料一覧》

1. 第 2 回全体会議事録
2. 部会議事録
3. チラシ（5/25，6/10 回覧分）
4. 第 1 回まちづくり地区集会開催結果概要（案）
5. 地区集会アンケート結果
6. コミュニティ拠点施設検討会議資料
7. まちづくり通信第 27 号（案）
8. 公民館活用部会 市への提言資料
9. 片瀬地区地域まちづくり事業費一覧表・予算編成スケジュール
10. 平成 29 年度委員名簿
11. 平成 28 年度片瀬・江の島まちづくり協議会 活動報告集

1. 開会

開会に先立ち，新任委員の三髯委員，澁谷委員に対して金子センター長から委嘱状が渡された。

2. 会長あいさつ

3. 報告

（1）平成 29 年度第 2 回全体会（5 / 16）について

事務局から説明し，確認した。

（2）各部会からの報告

①青少年健全育成部会

- ・ 龍の口竹灯籠（青少年ボランティア活動支援事業）について，片瀬少年少女探検隊や高校・大学生の子ども達への声かけ・周知の仕方を教えて欲しい。

→これからになるが、中学生については周知をしていく。高校・大学生については実行委員会がアルバイト扱いにできるか検討している。

・子ども達への周知は早めにしないと予定が立たないのでは？

→部会で調整する。委員会にも要確認

②まちづくり推進部会

・公園にベンチを設置するとのことだが、公園課の予算で置けないのか。

→公園課に要望しても時間がかかるので、今までもまちづくりの予算で公園内にベンチを設置してきた経過がある。

(3) 各課題別検討ワーキングからの報告

議事録を基に石倉座長から報告した。

(4) 各地域団体等からの報告（トピック）

①片子連→6月24日（土）にわくわく子ども天国が開催されることを周知した。

②支援フォーラム→片小中生が海岸清掃ボランティア団体「海さくら」、日本財団が企画する「くぎを使わない海の家」に3年かけて絵を描いていく計画に参加していることを報告した。

③社協→生活支援部会が研修会を開催する旨を周知した。

④青少協→デーキャンプ開催の旨を周知した

4. 議題

(1) 片瀬山幼稚園跡地の利活用について

○地区集会の振り返り

開催結果概要（案）、アンケート結果を基に事務局から概要を報告し、振り返りを行った。

《三髯委員》市民自治推進課と地域住民との認識のずれが大きいことが気になった。

《徳江委員》質疑応答でのやりとりを見ていて、市民自治推進課は地区集会よりも前に住民と話し合いの場を設けていたのではないだろうか。

《事務局》地域全体に話したのは今回が初めて。住民は大型・複合化施設のイメージを持っていたので、説明がずれた。

《長谷川委員》地域の期待が高まりすぎていたのでは。市民自治推進課は地区集会がスタートと思っていたのだろう。地区集会の後、片瀬山の住民から提言書を出す動きがあり、まち協も連名にして欲しいとの要望があった。

《畠山委員》当初は敷地全体を使っの複合化の話を片瀬山住民にしていたはず。

《事務局》全ては検討委員会で話を進めていくことになる。アイデアを沢山出していきたい。

《徳江委員》片瀬山市民の家だから、片瀬山の人を中心に話し合えばいい、という意識が強い。

まち協から委員を出すときはどのように考えていけば良いのだろうか。

○新コミュニティ拠点施設検討会議のまち協からの選出について

まち協委員から選出することについて、市民自治推進課の考え方に関する資料を確認した。要綱等ができあがるのを受けて、選出を検討していく。

○まちづくり通信第27号について

役員会で確認した原稿を基に確認を行った。

《犬山委員》市民自治推進課が作成したような内容に思える。また、事業計画の説明が無いのはまちづくり通信としていかがか。

→全体会終了後、地域広報部会を開催し、紙面について議論することとした。

(2) 公民館活用部会の提案について

田村部会長から提言書の提出を検討するに至った経緯を説明し、議論した。

《犬山委員》抽選会でどのくらいのコマ数が埋まるのか。

《田村委員》判らない。

《島田委員》現在の抽選システムは公平なので、今のままが良い。

《徳江委員》色々な可能性を考えて欲しい。

《犬山委員》本件は公民館で話し合うことではないか。提案書は手荒な手法。先に生涯学習総務課を呼んで話をする、といった方法を検討しては。

《田村委員》今回の提言書の主旨は幅広い意見を聞く場が欲しい、ということ。

《川嶋委員》地区内で独自にルールを作れるのであれば、先にそうした方が良いのでは。

《金子（センター）》提案は一つの手法であり、参加人数の少ない部会での検討では限界がある。これをきっかけに他の委員や関係者にも拡大 WG 的に関わっていただき、議論を拡げて充実していって欲しい。

《長谷川委員》利用者を含めて、色々な意見を聞いて欲しい。

《田村委員》部会で再検討する。

(3) 平成30年度まちづくり事業の計画検討について

○平成30年度概算予算要求について

○本要求に向けた事業の評価、部会の再編等の検討

事務局から資料の説明を行い、平成30年度の概算要求予定、及び予算要求のスケジュールについて説明した。

《長谷川委員》私見だが、交通安全対策について道路行政と総合的に話をしていきたい。

《石倉委員》青少年健全育成部会、郷土魅力継承等課題検討ワーキングでは事業を検討中である。

概算要求の話をされても、事業化を具体的に進めようとしても今からでは予算要求に間に合わない。

《三觜委員》それは部会でまず検討すべきこと。

《事務局》概算要求はここまでに議論をしてきた範囲内とし、今後詳細の検討が進み、必要により、本要求で対応していくことになる。

(4) その他

○委員変更に伴う部会の所属状況に変更があったため、新しい委員名簿を確認した。

《石倉委員》郷土魅力継承等課題検討ワーキングも名簿の中に入れて欲しい。

○平成28年度の活動報告集を事務局が作成したため、委員に配布した。

5. その他

(1) 当面の日程

当面の日程を確認した。

第4回役員会 7月 3日(月) 18:30~20:30 市民センター第2談話室

第4回全体会 7月18日(火) 18:30~20:30 市民センター第1談話室

6. 閉会

以 上

平成 29 年第 4 回片瀬・江の島まちづくり協議会全体会 議事録

2017 年 7 月 18 日（火）

午後 6 時 30 分から午後 8 時 30 分まで

片瀬市民センター第 1 談話室

《出席者》

- ・ 委 員 16 人（現在数 24 人）
欠席 8 人（阿井委員，石倉委員，大舘委員，岡田委員，
島田委員，畠山委員，福島委員，村越委員）
- ・ 事務局 6 人
- ・ 傍 聴 0 人

《当日資料一覧》

1. 第 3 回全体会議事録
2. 部会議事録
3. チラシ（6/20，7/5 回覧分）
4. 平成 29 年度第 2 回地区集会 実施企画（案）
5. まちづくり通信第 27 号
6. まちづくり通信第 28 号

1. 開会

開会に先立ち，新任委員の山岡委員に対して金子センター長から委嘱状が渡された。

2. 会長あいさつ

3. 報告

- （1）平成 29 年度第 3 回全体会（6／16）について

事務局から説明し，確認した。

- （2）各部会からの報告

補足説明，意見質問等があったものについて記載する。

①青少年健全育成部会

- ・ 長谷川委員…居場所事業のサポーターの人数は足りているか。
- ・ 三觜部会長…サポーターの活動の PR をしていきたい。しおさいセンターに掲示していたサポーター紹介のポスターが所在不明になっている。
- ・ 松野（事務局）…存じ上げない。サポーターのどなたかが持っているのでは。サポーターに確認していただきたい。

②公民館活用部会

- ・田村部会長からの補足で、今に至る経過について説明され、アンケートで見つかった課題を一つひとつ分析・検討し、公民館利用申請について考えていきたい。
- (3) 各課題別検討ワーキングからの報告
石倉座長不在のため、議事録を基に事務局から報告した。
- (4) 各地域団体等からの報告（トピック）
特記事項無し

4. 議題

- (1) 第2回地区集会（10/21開催）について

役員会での検討結果を踏まえ、事務局が作成した実施企画（案）を提示した。

- 日程について、当初は21日（土）であったが、オリ・パラをテーマとすると、担当部局の職員がセーリングのワールドカップを視察する関係上、参加できないことから平日夜間（24日（火））に開催することとした。
- 普段の地区集会と異なり、ふれあいまつりとのタイアップ事業として五頭龍ページのの様子を撮影した記録映像を地区集会の前に放映する。
- オリ・パラをテーマにする場合、グループトーク形式を想定しているが、テーマ設定について重要となる。

《議論》

- ・長坂委員…30分程度のオリ・パラ準備室からの説明だけで参加者がグループトークをするのは難しいのでは。
- ・長谷川委員…オリ・パラ準備室が主導的に進めるのか、一方的にやって欲しいことを伝えられるだけの地区集会は難しいのでは。オリンピックが終わった後につながるものを、事務局と詰めていきたい。
- ・金子（事務局）…委員の皆さまには、地区集会のテーマ設定について様々な意見を出していただきたい。
- ・徳江委員…事前にオリ・パラ準備室と役員会や全体会の場で調整できるか。
- ・事務局…可能。調整できる。
- ・犬山委員…進行・初期について、委員がオリ・パラ準備室と事前にワーキングをする必要があるのでは。
- ・事務局…必要であれば。また、ターゲットや議論の内容を詰める必要はある。
- ・犬山委員…オリ・パラ準備室と事務局で議論のたたき台を作って欲しい。
- ・事務局…予め委員さんの意見をいただきたい。
- ・犬山委員…それでは議論にならない。
- ・事務局…議論ができないのであれば、オリ・パラ準備室と調整したい。
- ・犬山委員…8月の全体会までに書記・進行を固めて欲しい。そこまでできれば、委員でもアンケートを行って、地区集会のネタ出しができるのでは。
- ・徳江委員…そこまでできれば、グループ分けしてトークができるのでは。
- ・長谷川委員…地区集会をするにあたって、参加者が余計な期待をふくらませるような誤解

が起きないようにして欲しい。

- ・田村委員…この日程で若い人，主婦層が出席するだろうか。高齢者が中心になるのでは。
- ・事務局…求心力のあるテーマであれば，都合をつけてでも参加するだろう。
- ・長坂委員…高校生や大学生なら来るのでは。
- ・長谷川委員…8月の役員会にはオリ・パラ準備室と調整したい。オリンピックについては，今回だけでなく，第2弾，第3弾と発展できるかも。

(2) まちづくり通信について

- 第27号が完成したことを報告した。
- 第28号について，地域団体紹介号とし，紙面レイアウトの確認の他，各団体ごとに作業を進めていくことを確認した。

(3) その他

- 特記事項無し

5. その他

(1) 当面の日程

当面の日程を確認した。

第5回役員会 8月 1日(火) 18:30～20:30 市民センター第2談話室

第5回全体会 8月18日(金) 18:30～20:30 しおさいセンタートレーニング室

6. 閉会

以 上

平成 29 年第 5 回片瀬・江の島まちづくり協議会全体会 議事録

2017 年 8 月 18 日（金）

午後 6 時 30 分から午後 8 時 30 分まで

片瀬しおさいセンター トレーニング室

《出席者》

- ・ 委 員 19 人（現在数 24 人）
欠席 5 人（大舘委員，川嶋委員，齋藤委員，島田委員，中川委員）
- ・ 事務局 6 人
- ・ 東京オリンピック・パラリンピック開催準備室 2 人
- ・ 傍 聴 0 人

《当日資料一覧》

- 1．第 4 回全体会議事録
- 2．部会議事録
- 3．チラシ（8/4 回覧分）
- 4．平成 29 年度第 2 回地区集会 実施企画（案）
- 5．平成 29 年度第 2 回地区集会 チラシ（案）
- 6．まちづくり通信第 28 号（案）

1．開会

2．会長あいさつ

3．報告

- （1）平成 29 年度第 4 回全体会（7 / 18）について
事務局から説明し，確認した。
- （2）各部会からの報告
事務局から説明し，確認した。
その他として，三觜部会長から，青少年健全育成部会の夏休みふれあい事業が終了したことについて報告があった。
- （3）各課題別検討ワーキングからの報告
報告無し
- （4）各地域団体等からの報告（トピック）
 - ・ 事務局から，江の島駅前周辺の整備について，説明会が開催されることを報告した。
 - ・ 長谷川委員→3 自治町内会に限定されているが，他の自治町内会の人は参加できるか。
 - 事務局→3 自治町内会が対象の説明会なので，大勢で参加するようであれば大丈夫では

ないか。

長谷川委員→駅前広場を通行できなくするということは、地区全体の交通に影響することでもあるので、他の自治町内会からでも参加できるようであってほしい。

事務局→地元への説明の順序として、駅前付近の3自治町内会にまずは最初に説明するという趣旨であるので、他の自治町内会への説明はどのような手法で行われるかはなるかはわからないが意見等を聞く機会は持たれると思う。

4. 議題

(1) 第2回地区集会(10/24開催)について

役員会での検討結果を踏まえ、事務局が作成した実施企画(案)を提示した。

●事務局からグループトークを実施する上での課題について説明した。

- ・当日のみの説明で、参加者から市民参加に関する意見を引き出すことができるか。
- ・今回はきっかけづくりと位置づけ、オリパラに向けて自由な意見を聞く場として開催し、次の機会にはオリンピックで高まるボランティアの気運を片瀬地区の地域活動にどのようなにつなげていくか(活かしていく)のかを考えていく場としてはどうか。

《議論》

- ・石倉委員...市民ボランティアは片瀬に限ったことではないので、テーマとして設定するのは難しいのでは。ハード面の環境整備に関する話だけで質疑応答が活発になれば、グループトークは不要ではないか。
- ・徳江委員...環境整備・ボランティア等の説明について、それぞれ15分ずつで足りるだろうか。グループトークを無理に入れる必要は無いのでは。
- ・長谷川委員...片瀬に住む者としてのボランティアが出来る場を考えていきたいが、現時点では少しグループトークは難しいように思える。
- ・畠山委員...まだ何も決まっていない段階なので、グループトークは難しいように思うが、方針は決めていきたい。
- ・岡田委員...参加者も世代・性別が多岐にわたり、予想がつかない。グループトークは難しいのでは。
- ・石倉委員...説明中心の地区集会にする方が良いのでは。
- ・長谷川委員...住民が何に関心を持っているのか、それをまち協として把握しておく必要がある。
- ・畠山委員...江の島はオリンピック後に何が残るのか想像がつかない。商業の面では歓迎している。
- ・三觜委員...他地区では関心が薄いと伺っている。ボランティアに関しても市の具体的な準備が出来ていないと考えを進められない。
- ・長谷川委員...会場に暮らす住民にとって情報不足と思う。ボランティアまで考え得る人は少ないのでは。今回は情報提供の地区集会とし、ここから、自分たちが何を出来るか、を考えていくようになれば良いのでは。
- ・田中委員...整備に関する質問が多いのでは。

- ・ 畠山委員...前回のオリンピックに関する映像は、自治連の懇親会で見た。
- ここで、グループトークについては実施しないことを確認した。
 - ・ 金子（事務局）...今後のまち協の計画に活かすこと、そしてまち協としてオリンピック後のことを考えていく必要がある。まち協がオリンピックをテーマとして取り扱う意味を考えて欲しい。

説明を受けるだけなら、市主催の説明会と同じになる。委員の皆さんにはオリンピック後のことも考えつつ進めて欲しい。
 - ・ 高田（オリパラ）...今後のボランティア募集スケジュールについて説明すると、来年夏からボランティア募集を始めるが、市民応援団については来春から始める予定である。
 - ・ 長谷川委員...スケジュールの話は分かるが、イメージが見えてこない。
 - ・ 犬山委員...オリパラから情報提供を受ける事は大事と思う。ハード面の環境整備に関しては行政が実施することをただ見ているだけなので、まち協が取り組む地域課題には成り得ない。

ボランティアについては地域課題となるか、現状では判断がつかない。まち協のメンバーには、今回の地区集会で、ボランティアが地域課題となっていくか、見極めてもらう必要がある。

また、今後の地区集会でも扱っていくのであれば、ボランティア等のソフト面をテーマとして扱って欲しい。
 - ・ 長谷川委員...今までのオリンピックにおける、市民参加の実績であったり、参加者がボランティアについて意識の変化につながる映像や資料を提示して欲しい。
 - ・ 石倉委員...市民応援団等の活動の実際について説明できる資料はあるのか。
 - ・ 高田（オリパラ）...資料は探してみるが、確実に提供できるかお約束はできない。説明に関しては出来る限り努力して行いたい。
 - ・ 犬山委員...次回全体会で環境整備に関するプレゼンを見せて欲しい。また、市民参加のプレゼンも見て、まち協の全体会で疑似地区集会を行ってみたい。
 - ・ 長谷川委員...一般市民はここまでの情報を知らないから、オリンピックをテーマとした地区集会は試みに一度行いたい。
 - ・ 田中委員...セーリングという言葉は一般的でないので、チラシ等には、ヨット競技であることが判るようにして欲しい。
 - ・ 犬山委員...チラシにおいて、ページエントのチラシは別紙にしてほしい。ページエントの同時上映もやめて、オリンピックに関するものにする方が良いのでは。
 - ・ 金子（事務局）...公民館と検討したい。
 - ・ 村越委員...以前、前回のオリンピックに関する映像を見たい。映像なら世代を問わず見られるので。
 - ・ 金子（事務局）...次回全体会でお見せする。
 - ・ 田中委員...ボランティアの具体例も紹介して欲しい。
 - ・ 石倉委員...ページエントについて、同時上映の形式にするとまち協としてオリンピックに向けてページエントを復活させるような取り組みをしているように誤解をされるおそれ

がある。取扱いに留意して欲しい。

- 結論として，
 - ・ グループトークは行わず，説明形式にする。
 - ・ 環境整備，ボランティア共に説明時間を延ばして，ボリュームを持たせる。環境整備に関しては会場周辺の整備に関する説明にとどめ，片瀬江の島駅周辺の整備に関する説明は行わない。
 - ・ 今回のオリンピックは江の島という湘南地区の観光地の将来に向けて，大変な試金石になる。
 - ・ チラシは役員会に修正案を提示し，そこでの修正を経た後に委員全員に送付する。最終確認は長谷川会長が行う。

(2) まちづくり通信について

- 第 2 8 号について，現在の進捗を提示した。敬老会等これから行われる事業に関しては適宜差し替えを行っていくほか，現在写真等を準備している団体もあるので，現況の報告のみとした。

(3) その他

- 特記事項無し

5 . その他

(1) 当面の日程

当面の日程を確認した。

第 6 回役員会	9 月 4 日 (月)	18:30 ~ 20:30	市民センター第 2 談話室
第 6 回全体会	9 月 1 9 日 (火)	18:30 ~ 20:30	市民センター第 1 談話室

6 . 閉会

以 上

平成 29 年第 6 回片瀬・江の島まちづくり協議会全体会 議事録

2017 年 9 月 19 日（火）

午後 6 時 30 分から午後 8 時 45 分まで

片瀬市民センター 第 1 談話室

《出席者》

- ・ 委 員 17 人（現在数 24 人）
欠席 7 人（阿井委員，金子委員，川嶋委員，齋藤委員，中川委員，長坂委員，三觜委員）
- ・ 事務局 6 人
- ・ 東京オリンピック・パラリンピック開催準備室 2 人
- ・ 傍 聴 0 人

《当日資料一覧》

1. 第 5 回全体会議事録
2. 部会・ワーキング議事録
3. チラシ（8/18, 9/5 回覧分）
4. 平成 29 年度第 2 回地区集会 実施企画（案）
5. 地区集会当日資料（案）
6. 地区集会参加者アンケート（案）
7. 地区集会全戸配布チラシ確定版
8. 地区集会回覧チラシ（案）
9. まちづくり通信第 28 号（案）
10. 江の島縁起ページェント上映会案内チラシ
11. 第 40 回ふれあいまつり出展ブース一覧

1. 開会

2. 会長あいさつ

3. 報告

- （1）平成 29 年度第 5 回全体会（8／18）について

事務局から説明し，確認した。

- （2）各部会からの報告

事務局から説明し，確認した。

まちづくり推進部会について，今年度をもって活動を終了する旨を報告したところ，以下の議論があった。

- ・ 犬山委員→活動を終了することについては特にないが，片瀬の課題について整理して欲しい。

- ・田中委員→具体的に何か。
 - ・犬山委員→買い物の課題等，地域経営会議時代から引き継がれて検討が進んでいない課題等があるので，それらを整理して欲しい。
 - ・田中委員→部会では課題について解決し検討を終了している。それは役員会にお任せする。
 - ・犬山委員→まちづくり推進部会でまず検討すべき。
 - ・田中委員→やれと言うのであれば，やる。
- (3) 各課題別検討ワーキングからの報告
- 石倉座長から報告があり，五頭龍ページの映像資料を発掘できたこと，そしてそれをふれあいまつりで発表することを盛夏として，ワーキングの活動は一区切りとしたい。
- (4) 各地域団体等からの報告（トピック）
- ・澁谷委員から，敬老会開催の報告とお礼，ふれあいまつりでの福祉バザー開催と出品物の募集について依頼があった。

4. 議題

- (1) 第2回地区集会（10/24 開催）について

オリ・パラ開催準備室が資料を作成し，実際に委員の前でプレゼンテーションを行い，その説明内容について検討した。

●第1部「東京オリンピックに向けた準備状況と今後の予定」について

→スライド「施設整備等に関するロードマップ」について

- ・いくつか事業が記載されているが，市が主体となるものは限られていると思うので，市の役割を明確にするためにも，各事業主体を明記する方が良いのでは。
- ・「耐震性飲用水貯水槽設置」については，オリンピックと直接の関係があるのか。たまたま工期が重なっているだけなのであれば，掲載している理由について説明をしてほしい。
- ・湘南モノレールの工事が載っているが，小田急線片瀬江の島駅の整備についてはなぜ記載していないのか。
 - （開催準備室）ロードマップが定まっていないため，掲載しなかった。
- ・そのあたりの事情は地区集会参加者には伝わらない。
- ・ロードマップを示せない事業については，箇条書きにする，という方法もあるのでは。
- ・整備事業について取舍選択しているように見えるが，他にも整備するものがあるのでは。
 - （開催準備室）他にもあるが，事業主体が異なり，こちらに提供される情報も限りがあり，ピックアップできるかは限度がある。
- ・プレプレ大会(ワールドカップ)やプレ大会もスケジュール関連に入れる方が良いのでは。
- ・ワールドカップの規模はオリンピックよりも大きいのか。
 - （開催準備室）大きい。
- ・地区集会でプレプレ大会とプレ大会についても何年何月に行われるのか，触れて欲しい。
- ・モノレールや小田急の整備事業について，特に小田急については不確定要素が多いので，掲載しない方が良いのではないか。

→スライド「現在の江の島の様子」について

- ・掲載されている各施設、事業が県主体のものになっているので、藤沢市が主体となっているものについても写真を掲載する方が良いのでは。

●第2部「東京2020大会に向けた市民参加の取組」について

- ・話が雑駁な印象を受ける。資料に中身がない。
- ・藤沢市はボランティアに関する特別に担当を設けるのか。
→（開催準備室）開催準備室が担当する。
- ・市民応援団については、活動体を組織するのか。
→（開催準備室）まちづくりパートナーシップ事業提案制度を用いる。採択された団体が人手についても募集をするイメージである。
- ・スライドを見て不安を感じたが、「ボランティアは楽しいんだ」ということを前面にして、オリンピックを盛り上げる、という工夫をしてほしい。
- ・ロンドンオリンピック後にボランティア組織「TEAM LONDON」が活動をしているそうだが、具体的にどのような活動をしているのか、例示がほしい。
- ・リオオリンピック後の活動事例は。
→（開催準備室）リオオリンピック後はボランティア活動の盛り上がりがなかったため、活動事例が提示できない。

→スライド「藤沢市独自のボランティアの考え方」について

- ・藤沢市独自のボランティアと市民応援団は同一のものか。
→（開催準備室）同一ではなく、藤沢市独自のボランティアについては中身が決まっていない。
- ・今までのオリンピックに関するボランティア事例を示し、地区集会の参加者に「何ができるか」を教えてもらう、という形式が良いのでは。
- ・何をして良いのか判らない、というような人に誘導となるようなプレゼンをしてほしい。

→スライド「今後の取組」について

- ・地区集会全体の進行に関連して、このスライドを第1部「東京オリンピックに向けた準備状況と今後の予定」の最後に持って行き、第2部との連携をスムーズにする工夫をしてはどうか。

●地区集会アンケートについて

- ・「11月2日までに市民センターに提出」とあるが、後日では誰も提出しない。この文書は削除する方が良い。

●地区集会全戸配布チラシについて

- ・印刷済みチラシを1枚ずつ配布した。オリンピックの応援プログラムのロゴマークについては印刷に間に合わなかったのを削除した。回覧チラシには掲載できる予定。

●地区集会回覧チラシについて

- ・現行案を事務局から提示した。修正等有る場合は、9月29日（金）までに事務局に連絡する。
- ・地区集会での参加賞については、直径14センチのふじキュンステッカーを配布できるので、そのことをチラシに盛り込んだ。

(2) まちづくり通信 28 号 (地域団体紹介号) について

●第28号について, 印刷稿を提示した。広報ふじさわ 10 月 10 日号と共に全戸配布される。

(3) その他

●予算要求スケジュール等について事務局が口頭説明した。

●ふれあいまつりについて, まちづくり協議会が関係する出展ブースを案内した。また, 田村委員から, ふれあいまつりについて, ページェントの上映会, 塗り絵募集, 私の好きな片瀬, 等の企画について紹介された。

5. その他

(1) 当面の日程

当面の日程を確認した。

第7回役員会 10 月 3 日 (火) 18:30~20:30 市民センター第2談話室

第7回全体会 10 月 17 日 (火) 18:30~20:30 市民センター第1談話室

6. 閉会

以 上

平成 29 年第 7 回片瀬・江の島まちづくり協議会全体会 議事録

2017 年 10 月 17 日（火）

午後 6 時 30 分から午後 8 時 30 分まで

片瀬市民センター 第 1 談話室

《出席者》

- ・ 委 員 20 人（現在数 24 人）
欠席 4 人（中川委員，福島委員，三觜委員，村越委員）
- ・ 事務局 6 人
- ・ 東京オリンピック・パラリンピック開催準備室 2 人
- ・ 傍 聴 0 人

《当日資料一覧》

1. 第 6 回全体会議事録
2. 部会議事録
3. チラシ（9/20，10/5 回覧分）
4. 東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて（案）
5. 地区集会実施企画（案）
6. 地区集会進行表（案）
7. 参加者アンケート（案）
8. 片瀬地区地域まちづくり事業費一覧表

1. 開会

2. 会長あいさつ

3. 報告

- （1）平成 29 年度第 6 回全体会（9 / 19）について

事務局から説明し，確認した。

- （2）各部会からの報告

事務局から説明し，確認した。

青少年健全育成部会の青少年ボランティア活動支援事業について，今年度をもって活動を終了する旨を報告したところ，以下の議論があった。

- ・ 犬山委員→なぜ終了するのか。片瀬地区の青少年ボランティア育成についての課題については解決したのか。
- ・ 事務局 →竹灯籠については，地域色が薄れてきていること，課題として残っているかどうかは検討していない。片中のボランティア部やボランティアそのものが集まらない。
- ・ 犬山委員→課題が解決しているかは検討する方が良い。

公民館活用部会で検討している、インターネットによる抽選形式について、以下の議論があった。

- ・島田委員→インターネット抽選について、公平性が担保できるか。どの程度の人が対応できるか判らない。トラブルが発生したときに不安に思う。公平であることが大切だ。
- ・田村委員→対面式は参加するだけで大変という人もいる。インターネット化すると決めている訳ではないが、様々な意見をどのように解決していくかを部会で考えていきたい。

(3) 各課題別検討ワーキングからの報告

特記事項無し

(4) 各地域団体等からの報告（トピック）

- ・齋藤委員から、10月15日に行われた地区レクリエーション大会の報告と御礼があった。また、11月22日にパークゴルフ大会が開催される旨の報告があった。
- ・澁谷委員から、社協ニュースが発行されたことが報告された。
- ・事務局から、11月19日に一日清掃デーが開催されることが報告された。

4. 議題

(1) 第2回地区集会（10/24 開催）について

オリ・パラ開催準備室が資料を作成し、実際に委員の前で、特に第2部「東京2020大会に向けた市民参加に関する取組」についてプレゼンテーションを行い、その説明内容について検討した。第1部と第2部の時間配分について、第1部が5分減、第2部が5分増となった。

●第1部「東京オリンピックに向けた準備状況と今後の予定」について

→特記事項無し

●第2部「東京2020大会に向けた市民参加の取組」について

- ・独自ボランティアと市民応援団の違いがまだはっきりしない。
→（開催準備室）まだ例示できるほど独自ボランティアとの差別化ができていないので、今後詰めていく。地区集会で参加者から提案いただけるとありがたい。
- ・そこまでの意見は出ないだろう。今回はきっかけ作りに留まる。
- ・応援団の事例で、既存の活動がある。元々応援団として結成されている訳ではないので、区別が付くようにする方が良いのでは。
→（開催準備室）もう少し抽象的な表現にする。
- ・11月25日に開催されるボランティアワークショップ（25スライド目）について、誰にも募集をかけないとのことだが、具体的に何をするのか。
→（開催準備室）市内の学生、障がい者、外国人、市民活動者と行政との間で独自ボランティアについて検討するためのワークショップ。
- ・そのあたりのことは口頭でもちゃんと説明して欲しい。
- ・片瀬の地域住民と直接関わらないのであれば、ボランティアワークショップはスライドから外しても良いのでは。
→（開催準備室）24スライド目のスケジュール表に組み込む。
- ・「東京2020大会」の「2020」の読み方は「ニイゼロニイゼロ」で良いのか。
→（開催準備室）良い。

- ・ 31 スライド目の「個人でできること」が市民応援団の活動に見えない。
- ・ 同じく 31 スライド目の「自治会町内会」は個人の活動では無いので、矛盾する。
- ・ オリ・パラをテーマにすることは今回で終わりか。

→（開催準備室）呼んでいただければいつでも応じたい。今後、他地区でも行っていく。

《まとめ》以上で議論を終了し、修正データの確認は特に行わないこととした。他、参加者アンケート用紙の確認、当日の段取り等を行った。

（２）その他

●予算要求額について

平成29年度の予算本要求額を事務局から委員に説明した。

- 長谷川会長から、片瀬地区が抱えている課題について、本当に課題が存在するのか、また、他にも課題があるのだろうか、部会での活動を通じて、課題について再度の掘り起こしを行いたい、と提案があった。

《阿井委員》謝礼名目の支出があるが、いかがなものか。人件費の支出があるが、居場所事業等の事業に関わっている人に謝礼を出すのはおかしいと思う。毎年同様の支出をしていて、センターは事業を精査して評価しているのか。昨年も同様の疑問を投げかけたが、プレゼンテーションをされただけで、はぐらかされている。

→補助金で支出している。事業の評価は議会でも報告している。

《阿井委員》センターはどのように考えているのか。

→各部会ごとに検討いただき、予算組みをしている。

《阿井委員》我々は無給なのに、事業で謝礼を出すのはおかしい。奉仕活動なのだから、有償はおかしい。

→必要な経費だから予算をつけられている。

《阿井委員》居場所事業で謝礼がでるのはおかしい。委員皆さんに考えていただきたい。

《長谷川委員》その件については、今後詰めていきたい。今お考えの課題について、皆にあげていただき、検討していきたいと思うが。

《犬山委員》課題がなければ、まちづくり協議会ではないと思う。今すぐに出ないようであれば、委員を対象にアンケートを行ってはどうか。来期に向けてちょうど良い機会と思う。

→次回役員会でアンケート案を提示し、考えていきたい。

《阿井委員》無駄なものはやめるべき。各事業について、センターの考えを知りたい。

5. その他

（１）当面の日程

当面の日程を確認した。

第8回役員会 11月 6日（月） 18:30～20:30 市民センター第2談話室

第8回全体会 11月21日（火） 18:30～20:30 市民センター第1談話室

6. 閉会

以 上

平成 29 年第 8 回片瀬・江の島まちづくり協議会全体会 議事録

2017 年 11 月 21 日（火）

午後 6 時 30 分から午後 8 時 30 分まで

片瀬市民センター 第 1 談話室

《出席者》

・委員 17 人（現在数 24 人）

欠席 7 人（石倉委員，大舘委員，川嶋委員，中川委員，山岡委員，吉見委員，依藤委員）

・事務局 5 人

・市民自治推進課 3 人

・傍聴 0 人

《当日資料一覧》

1. 第 7 回全体会議事録
2. 部会議事録
3. チラシ（10/20，11/5 回覧分）
4. 平成 29 年度第 2 回片瀬・江の島地域まちづくり地区集会開催結果概要（案）
5. 同 アンケート結果
6. まちづくり通信第 29 号（案）
7. 平成 29 年度第 3 回片瀬・江の島地域まちづくり地区集会実施企画（たたき台）
8. 片瀬山市民の家の再整備事業について（お知らせ）

1. 開会

2. 会長あいさつ

3. 報告

（1）平成 29 年度第 7 回全体会（10／17）について
事務局から説明し，確認した。

（2）各部会からの報告

事務局から説明し，確認した。

青少年健全育成部会について，以下の議論があった。

- ・長谷川委員→竹灯籠以外で他のボランティア活動を提供できないだろうか。
- ・三觜委員→部会の他の事業の中でボランティアを取り入れることも可能なのでそういう方向性もある。
- ・長谷川委員→小学生の居場所課題の中で「子どもを預けたい親の要望」という表現が気

になった。

- ・三鶯委員→アンケートから見えてきた。仕事、自分の時間等の問題から出てきたものではないか。

(3) 各課題別検討ワーキングからの報告

事務局から説明し、確認した。

(4) 各地域団体等からの報告（トピック）

村越委員から一日清掃デーの参加御礼があった。

4. 議題

(1) 片瀬山市民の家の再整備事業について

市民自治推進課から状況説明があった。以下、質疑応答。

- ・空き地の間の土地活用は？放置するにはもったいない。

→片瀬山の住民代表が検討している。

- ・有料利用し、財源に充てることは？

→市としては考えていないが、片瀬山住民の利益になるようであれば、考えたい。

- ・再整備される施設はどのようなものになるのか。

→市民の家＋αの機能を持たせたい。来年度設置する検討会議でも議論を進めていきたい。

- ・空き地の利活用について、片瀬山住民と検討することだが、片瀬山市民の家については、地区全体で考えるもののはず。その点が矛盾しているのでは。

→片瀬山とも議論しているが、地区全体で考えていきたいと思っている。

本事業の進捗状況については、まちづくり通信第29号に掲載される。

(2) 第2回地区集会（10/24開催）について

開催結果概要（案）とアンケート結果を基に振り返りを行った。

(3) まちづくり通信（次回号）について

役員会での検討を基に修正した原稿を全体で確認した。修正箇所多数に伴い、修正の上、地域広報部会長、副部会長確認の上、印刷を行うことを確認した。

(4) 第3回地区集会の企画アイデアについて

事務局が作成した実施企画（たたき台）を基に、企画の検討を行った。方向性については確認ができたので、次回役員会で企画案を詰めていく。

5. その他

(1) 当面の日程

当面の日程を確認した。

第9回役員会 12月 1日（金） 18:30～20:30 市民センター第2談話室

第9回全体会 12月15日（金） 14:30～16:30 市民センター第1談話室

6. 閉会

以 上

平成 29 年第 9 回片瀬・江の島まちづくり協議会全体会 議事録

2017 年 12 月 15 日（金）

午後 2 時 30 分から午後 4 時 30 分まで

片瀬市民センター 第 1 談話室

《出席者》

・委員 14 人（現在数 24 人）

欠席 10 人（石倉委員，犬山委員，大舘委員，金子委員，川嶋委員，齋藤委員，
島田委員，中川委員，福島委員，依藤委員）

・事務局 5 人

・傍聴 0 人

《当日資料一覧》

- 1．第 8 回全体会議事録
- 2．平成 29 年度第 3 回地区集会 実施企画（案）
- 3．同 進行表（案）
- 4．同 全戸配布チラシ（案）
- 5．同 進行係からの質問項目（案）
- 6．地域課題について（アンケート）の再提出について（依頼）
- 7．平成 29 年度片瀬地区地域活動・課題・まちづくり事業一覧
- 8．地域課題の掘り起こし検討資料
- 9．平成 30 年度郷土づくり推進会議公募委員の募集について
- 10．同 募集及び選考要領
- 11．同 応募用紙（平成 30 年度用）
- 12．同 全戸配布チラシ（案）

1．開会

2．会長あいさつ

3．報告

- （1）平成 29 年度第 8 回全体会（11 / 21）について
事務局から説明し，確認した。
- （2）各部会からの報告
報告無し
- （3）各課題別検討ワーキングからの報告
報告無し

(4) 各地域団体等からの報告(トピック)

- ・ 畠山委員(江の島振興連絡協議会)から、江の島大橋の自転車道工事について、進捗が遅れていることが報告された。
- ・ 長坂委員(支援フォーラム)から、12月15日に片瀬中学校1年生が阪神淡路大震災において、慰霊の蠟燭にメッセージを入れる作業を行ったことが報告された。

(5) その他

4 . 議題

(1) 第3回地区集会について

- ・ 役員会での検討内容を踏まえ、トークセッション形式で地区集会を行うことを確認した。
- ・ トークセッションでされる話題等については、資料を基に委員、各部会等で随時検討する。委員から新しい話題が提供してもらえるとセッションの幅が広がる。
- ・ 各質問への回答は各部会長判断で、部会長一人で考えるか、部会で考えるか等の対応を検討する。
- ・ 各部会ごとの事業数は異なり、話題によっては特定の部会・事業に対してのみ振られることもある。
- ・ トークの途中に参加者のコメントを入れるのは難しいのでは、また、参加者からまち協全体に関する意見も拾って欲しいとの意見があった。
- ・ 全戸配布チラシについて、まち協の主旨や取組内容、各地区集会のテーマについて掲載して欲しい旨の要望があった。
- ・ チラシは12月22日(金)までに委員全員で内容チェックを行い、意見があれば事務局に伝える。12月25日(月)に会長、広報部会長・副部会長による最終チェックを行い、チェック後に印刷する。1月19日(金)全戸配布。

(2) 組織及び活動計画について

- ・ 以前実施したアンケート結果等を委員に提示し、再度アンケートへの回答を依頼した。
12月25日(月)締切。

(3) その他

5 . 情報提供

(1) 平成30年度郷土づくり推進会議公募委員の募集について

- ・ 事務局から募集について説明を行った。
- ・ 一部議論があった。
(長谷川委員)市長の裁量として再任回数は3期以上に変更することも出来るはずだが。
(金子(センター))再任回数を変更する理由があるようであれば示して欲しい。
(長谷川委員)新しい地域人材の発掘も大切だが、能力のある人には残ってもらうことも地域の利益に寄与するのでは。
(金子(センター))地域の裁量によるが、それは地域内で議論して欲しい。
(長谷川委員)公募委員の方々には話を聞いて欲しい。

(村山(センター))年明けから聞いていく予定。

(岡田委員)委員定数に規定は？

(金子(センター))30人以内となっている。地域団体の委員が16名いるので、公募は最大14名となる。公募の人数が少ないのは困るところだが。

6. その他

(1) 当面の日程

当面の日程を確認した。

第10回役員会 1月11日(木) 18:30~20:30 市民センター第2談話室

第10回全体会 1月26日(金) 18:30~20:30 市民センター第1談話室

・閉会の直前に発言があったため、記す。

(阿井委員)青少年居場所事業のサポーターへの謝礼について、どのように評価して予算取りをしているのか、青少年はどのくらい利用しているのか、6割くらいの日は来ていないのではないか、事業として低調なのに継続しているのは不誠実ではないか、青少年が来ないのであれば事業主旨から外れているのではないか。

(金子・與安(センター))藤沢市から直接支払っているのではなく、補助金の中から支払われている。青少年健全育成部会の中で、阿井委員から提議いただいたことについては、課題と捉えて検討することになっている。行政はその検討結果を踏まえて考えていきたい。

7. 閉会

以 上

平成 29 年第 10 回片瀬・江の島まちづくり協議会全体会 議事録

2018 年 1 月 26 日（金）
午後 6 時 30 分から午後 8 時まで
片瀬市民センター 第 1 談話室

《出席者》

- ・委員 16 人（現在数 24 人）
欠席 8 人（石倉委員，大舘委員，岡田委員，金子委員，
中川委員，山岡委員，吉見委員，依藤委員）
- ・事務局 6 人
- ・傍聴 0 人

《当日資料一覧》

1. 第 9 回全体会議事録
2. 部会議事録
3. 地域回覧チラシ（12/20，1/5，1/19）
4. 平成 29 年度第 3 回地区集会 実施企画（案）
5. 同 進行表・会場図（案）
6. 同 全戸配布チラシ
7. 同 次第
8. 同 当日配布資料（活動報告集・表紙のみ）
9. 同 参加者アンケート（案）
10. 来年度に向けたスケジュール（検討資料）
11. 地域課題の掘り起こし検討資料
12. 平成 29 年度片瀬地区地域活動・課題・まちづくり事業一覧

1. 開会

2. 会長あいさつ

3. 報告

- （1）平成 29 年度第 9 回全体会（12 / 15）について

事務局から説明し，確認した。

- （2）各部会からの報告

部会議事録をもとに報告した。

- ・青少年健全育成部会について，議論があったため記載する。

（阿井委員）居場所事業の実態（利用者数）を委員の皆さんに知ってもらいたい。誰も来

ないのに市の予算を使うのはもったいない。中高生相手と小学生相手とでは、事業を変更することになり、あえて存続させる意味はないと思う。行政も事業が適切に行われているのか見て欲しい。

(三觜委員) 利用者数は記録している。

(阿井委員) それを公表して欲しい。

(三觜委員) 利用者数については部会内で取り扱っている。

(阿井委員) それでは意味がない。

(田中委員) 公表すれば良いではないか。人数が少ないことも知ってもらえばよい。

(三觜委員) この事業は利用者数が問題になるものではない。

(長谷川委員) 毎回議論になるが、毎回同じ話題になる。青少年健全育成部会の拡大部会を開催して、関係者を集めて議論しては。

(三觜委員) この事業は数字では表せないものがある。

(阿井委員) 利用者は少ない。市の予算が出ている限り、実態に合わない。

(3) 各課題別検討ワーキングからの報告

報告無し

(4) 各地域団体等からの報告(トピック)

- ・齋藤委員(市民スポーツの会)から、1月28日(日)に湘南藤沢市民マラソンが開催され、スポーツの会が運営スタッフとして参加することが報告された。

また、2月10日(土)にスポーツの会主催で卓球大会 in しおさいが開催されることが報告された。

- ・澁谷委員(社会福祉協議会)から、2月10日(土)にスペシャルオリンピックス講演会(講師:杉下由輝氏)が開催されることが報告された。

- ・長坂委員(支援フォーラム)から、1月26日(金)に片瀬中学校のふれあい学習として、生徒が地域の方々から琴、木工、似顔絵、料理等の体験をしたことが報告された。

(5) その他

4. 議題

(1) 第3回地区集会について

- ・実施企画(案)を元に検討した。

- ・閉会にあたっては、金子センター長のあいさつを入れる。

- ・トークセッションの進行については、川嶋・中川委員が行うことが報告され、総合司会には川嶋委員がなることが確認された。

- ・各部会からアンケートが提出されたので、トークセッションの台本を事務局で作成する。

(2) 活動総括及び来年度の体制等の検討について

- ・スケジュール及び地域課題の掘り起こし検討資料について事務局から説明した。

- ・役員会で検討したとおり、事務局で課題の絞り込みを行い、2月役員会・全体会で示していくことを伝えた。

(犬山委員) 応募してきた公募委員の他、公募委員を選考する委員にも、地域課題の聞き

取りを行って欲しい。

(3) まちづくり協議会 H29 年度活動報告集の作成について

・現在事務局で作成中であること、及び作成スケジュールについて説明した。

(4) まちづくり通信について

・第 30 号→地区集会報告号、第 31 号→今年度総括号とし、スケジュールを事務局から提示した。

(5) その他

・特記事項無し

5 . その他

(1) 当面の日程

当面の日程を確認した。

第 1 1 回役員会 2 月 9 日 (金) 18:30 ~ 20:30 市民センター第 2 談話室

第 1 1 回全体会 2 月 20 日 (火) 18:30 ~ 20:30 市民センター第 1 談話室

第 3 回地区集会 2 月 24 日 (土) 13:30 ~ 15:30 市民センターホール

・田村委員から閉会前に発言があったため、記す。

(田村委員) 片瀬江ノ島駅周辺の整備の話が進んでいるが、協議会でも本件を取り扱うか。

(金子 (事務局)) 担当課から全体会等で説明を行いたいといった打診は受けている。

7 . 閉会

以 上

平成 29 年度第 11 回片瀬・江の島まちづくり協議会全体会 議事録

2018 年 2 月 20 日（火）

午後 6 時 30 分から午後 8 時 45 分まで

片瀬市民センター 第 1 談話室

《出席者》

- ・委 員 18 人（現在数 24 人）
欠席 6 人（石倉委員，金子委員，島田委員，中川委員，畠山委員，依藤委員）
- ・事務局 6 人
- ・傍 聴 0 人

《当日資料一覧》

1. 第 10 回全体会議事録
2. 部会議事録
3. 地域回覧チラシ（2/5，2/20）
4. 平成 29 年度第 3 回地区集会 実施企画（案）
5. 同 進行表・会場図（案）
6. 同 全戸配布チラシ
7. 同 次第
8. 同 参加者アンケート（案）
9. 同 活動報告集（地区集会版）
10. 同 地区集会台本
11. 平成 30 年度組織と活動について（検討資料）
12. 平成 30 年度片瀬地区地域活動・課題・まちづくり事業一覧《まち協・まち協以外》
13. まちづくり通信第 31 号

1. 開会

2. 会長あいさつ

3. 報告

- （1）平成 29 年度第 10 回全体会（1/26）について
事務局から説明し，確認した。
- （2）各部会からの報告
部会議事録をもとに報告した。
- （3）各課題別検討ワーキングからの報告
報告無し

(4) 各地域団体等からの報告（トピック）

- ・田中委員（自主防災協議会）から、2月22日（木）に片瀬中学校と協同で防災訓練を開催することが報告された。
- ・村越委員（生活環境協議会）から、3月6日（火）に「さかなの放流」事業が行われることが報告された。

(5) その他

4. 議題

(1) 第3回地区集会（2/24開催）について

- ・実施企画（案）を元に検討した。
- ・受付は長坂委員と村越委員。
- ・三觜委員がインフルエンザに罹患したため、万が一当日欠席する場合は、青少年健全育成部会の吉見副部会長がトークセッションに参加する。
- ・台本について、一通り委員全体で確認した。

（川嶋委員）トークテーマ①の環境づくりの説明について、「安心・安全のまちづくり」という文言を盛り込んでいきたい。

（川嶋委員）質疑応答の際、自治町内会名や氏名を名乗ってもらうか。

→名乗ってもらう。

（徳江委員）「ホームページ」については、「ポータルサイト」と統一してしまってよいか。

→よい。

（阿井委員）34ページの「しおさいセンターで器物損壊等の」問題について、この文章だと小学生が器物損壊をしたように読める。実際には中学生が行ったことなので、誤解のないようにしてほしい。

（徳江委員）司会者が登壇者に呼びかけるとき、「委員」「さん」が混在している。統一する方がよいのでは。

→セッションの流れで呼びかけるものなので、「さん」が主でよいと思うが、厳密には決めなくてよいと思う。

(2) 今年度総括及び来年度の体制・計画等の検討について

- ・委員から挙げた課題について、事務局で取りまとめ、協議会が取り組む課題と行政が取り組む課題とに、事務局で仕分けた。それを基に、協議会が取り組む課題について、それぞれの課題を提示した委員から、提示した意図、等について詳細に説明を受けた。
- ・この資料を基に、事務局が課題を整理し、事業をまとめ、次回の役員会までに平成30・31年度のロードマップを作成する。

(3) まちづくり通信について

- ・第30号→地区集会報告号、第31号→今年度総括号とし、第31号については事務局が作成した原稿を提示した。

(4) その他

- ・特記事項無し

5. その他

(1) 当面の日程

当面の日程を確認した。

第3回地区集会	2月24日(土)	13:30~15:30	市民センターホール
第12回役員会	3月9日(金)	18:30~20:30	市民センター第2談話室
第12回全体会	3月20日(火)	18:30~20:30	市民センター第1談話室

6. 閉会

以 上

平成 29 年度第 12 回片瀬・江の島まちづくり協議会全体会 議事録

2018 年 3 月 20 日（火）

午後 6 時 30 分から午後 8 時 15 分まで

片瀬市民センター 第 1 談話室

《出席者》

- ・委 員 18 人（現在数 24 人）
欠席 6 人（齋藤委員，山岡委員，吉見委員，村越委員，岡田委員，中川委員）
- ・事務局 7 人
- ・傍 聴 0 人

《当日資料一覧》

1. 第 11 回全体会議事録
2. 部会議事録
3. 地域回覧チラシ（3/5, 3/20）
4. 平成 29 年度第 3 回地区集会 アンケート結果
5. 平成 30 年度片瀬地区地域活動・課題・まちづくり事業一覧《まち協・まち協以外》
6. 平成 30 年度組織検討資料
7. 平成 30 年度片瀬地区郷土づくり推進会議準備会・第 1 回役員会次第
8. 平成 30 年度会議日程表・スケジュール（案）
9. まちづくり通信第 31 号（案）
10. 片瀬江ノ島駅前広場の整備に向けた取り組み状況について（概要版）

1. 開会

2. 会長あいさつ

3. 報告

- （1）平成 29 年度第 11 回全体会（2/20）について
事務局から説明し，確認した。
- （2）各部会からの報告
部会議事録をもとに報告した。
- （3）各地域団体等からの報告（トピック）
 - ・三觜委員（青少年育成協力会）から，潮の子片瀬が発行されたことが報告された。
 - ・澁谷委員（社会福祉協議会）から，社協ニュースが発行されたことが報告された。
 - ・長坂委員（青少年支援フォーラム）から，広報誌が発行されたことが報告された。
- （4）その他

- ・事務局から、平成30・31年度の公募委員選考結果について報告された。

4. 議題

(1) 第3回地区集会について

- ・参加者アンケートを基に振り返りを行った。委員からは以下の感想が述べられた。
(畠山委員) 参加者が部会の活動に興味を持ってくれたかどうかが気になる。
(澁谷委員) こちらが一方向的に話すだけで、参加者が言いたいことを言えなかったと思う。
司会者が機転を利かせて進行してくれた。
(川嶋委員) 質問時間が短かった。もう少し参加者の意見を聞けるようなやり方が良い。

(2) 今年度総括及び来年度の体制・計画等の検討について

- ・事務局が作成した、「平成30年度片瀬地区地域活動・課題・まちづくり事業一覧《まち協・まち協以外》」を確認し、次期委員に引き継いで行くことを確認した。
- ・部会編成等組織について、組織構成等を確認した。
- ・30年度当初に開催される委嘱式・準備会・役員会次第について確認した。委嘱式での理事者との懇談会については、オリパラをテーマに開催することとする予定となっている。会議日程についても確認した。

(3) まちづくり通信について

- ・第31号の校正を確認し、3月31日発行、4月5日回覧とすることを確認し、責了とした。

(4) その他

- ・特記事項無し

5. 情報提供

(1) 片瀬江ノ島駅駅前広場の整備について

- ・3月役員会で江の島地区周辺整備担当から説明を受けた内容について、事務局から同じ内容を説明した。

6. その他

(1) 新年度当面の日程

委嘱式・市理事者との懇談会	4月10日（火）18:30～19:30	市民ﾁｬｰ第1談話室
準備会	同日 19:40～	同上
第1回役員会	同日 準備会終了後～	市民ﾁｬｰ第1談話室
第1回全体会	4月26日（木）18:30～	市民ﾁｬｰ第1談話室

(2) その他

今年度限りで退任される委員から一言ずつ感想をいただいた。

7. 閉会

以 上